

2009年5月  
イシン・ホテルズ・グループ

### 新型(H1N1)インフルエンザに関するお知らせ

イシン・ホテルズ・グループとして一番に考えている事はお客様及びチームメンバーの安全と健康です。  
この点において、新型インフルエンザの感染拡大を抑制し、被害をできる限り小さくするために、世界保健機構及び厚生労働省の情報に基づき対策を実施いたします。

正しい情報に基づいて冷静な対応をお願いするとともに、下記、新型インフルエンザ感染防止対策の実施をお願い致します。

- 発熱・咳など感染者と思われる症状がある人との接触を避け、病原体であるウイルスを寄せ付けない
- 日常的に「うがい」「手洗い」など一般的な感染予防対策を励行
- バランスのとれた食事と十分な休息(睡眠)、適度な運動でウイルスに負けない抵抗力を養う

万が一、体調が優れない、発熱・咳・喉の痛みなどインフルエンザと思われる症状がある場合は、下記の措置を取っていただきますようお願い致します。

- 会社や学校など可能な限り人混みを避け自宅待機
- 十分な休息と水分補給
- 咳やくしゃみをする時は使い捨てティッシュで口と鼻を覆い、使用後のティッシュは放置せず直ぐに捨てる
- 日頃から手洗いは流水と石鹸を使い、特に咳やくしゃみをした後は必ず行う
- 家族や友人に病状を話し、買い物など外部との接触がある家事などは家族や友人に頼む

感染の疑いがある場合:

- 医師や医療機関に相談。新型インフルエンザに感染する可能性がある理由を説明する(感染者が発表されている国へ旅行をした等)。そして医師の指示に従い治療を行う。
- 事前に医療機関に相談する事が不可能な場合は、新型インフルエンザに感染している可能性がある事をなるべく早く最寄りの保険機関に伝える。
- 旅行中はマスクなどで鼻と口を覆う。

イシン・ホテルズ・グループは今後も世界保健機構及び厚生労働省の新型インフルエンザに関する情報に注意し、これらの機関より発表される重大な変更や勧告・要請があった場合にはお客様やチームメンバーに随時お知らせして参ります。

World Health Organization

<http://www.who.int/csr/disease/swineflu/faq/en/index.html>

Japanese Ministry of Health, Labour and Welfare

<http://www-bm.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>

**株式会社 イシン・ホテルズ・グループ について**

イシン・ホテルズ・グループは、ホテル取得、資産管理、そしてホテル運営の全般を行っています。

現在、イシン・ホテルズ・グループ傘下のホテルは、全国に23軒。そのうち、ヒルトン、サンルート、東急、ザ・ビー、ポート等のブランドのホテル20軒をイシン・ホテルズ・グループで直営しています。

私たちは国際的にベスト・プラクティスとして知られる経営手法と日本のビジネス・スタイルを融合させたホテル運営を展開し、運営能力の向上を実現して、日本で最も高く評価される「プレミア・ホテル・カンパニー」を目指します。

**会社概要：株式会社 イシン・ホテルズ・グループ**

- 設立 2001年1月
- 資本金 163,166,500円
- 本社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 神谷町セントラルプレイス10F
- 従業員数 32名(グループ全体では1,087名・2009年2月末現在)
- 事業内容 ホテル取得・所有・運営・資産管理
- 代表者名 マイケル・ニギッチ 代表取締役社長 兼 最高経営責任者
- 運營業務担当者 トニー・フレミング 最高執行責任者  
阿部 美智 最高財務責任者  
アネット・マッカンドリュウ ヴァイス・プレジデント セールス&マーケティング担当  
木戸 勝彦 ヴァイス・プレジデント 人事業務担当  
松尾 健二 ヴァイス・プレジデント テクニカルサービス担当
- アセットマネジメント業務担当者  
吉山 直樹 ヴァイス・プレジデント アセットマネジメント担当